

令和2年3月18日

新型コロナウイルス感染症の患者の発生について

本日、県内在住の男性1名が、新型コロナウイルスの検査により、陽性であることが判明しました。

本県での患者の発生は初めてです。

本件について、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査を確実に行ってまいります。

【患者の概要】

- (1) 年代：50代
- (2) 性別：男性
- (3) 職業：会社役員
- (4) 居住地：福井市
- (5) 症状・経過

3月12日（木）37度台の発熱

3月14日（土）発熱継続。県内のA医療機関を受診

3月18日（水）発熱継続、倦怠感あり。県内のB医療機関を受診し、肺炎像が見られたため、C医療機関を紹介受診。C医療機関から福井市保健所に連絡あり、帰国者・接触者外来であるD医療機関を受診し、検体採取

福井県衛生環境研究センターにおいて、PCR検査を実施したところ、陽性と判明

本日、感染症指定医療機関に入院

- (6) 行動歴

- ・3月6日（金）～8日（日）東京に滞在。移動は飛行機を利用
- ・3月16日（月）、17日（火）は解熱したため会社に出社

- (7) その他

濃厚接触者については、福井市保健所において現在調査中

※プライバシーの保護については、十分な御配慮をお願いいたします。

現場での取材は、患者や関係者の方々のプライバシー保護の観点からもお控えください。

【今回の感染事案への対応について】

1 院内感染対策

- ・入院先の感染症指定医療機関において、院内感染対策を徹底

2 積極的疫学調査の実施

- ・患者の発症前2週間の行動調査を行い、感染源を特定
- ・患者の発症後の行動調査を行い、濃厚接触者を把握
- ・濃厚接触者に2週間の健康観察、外出自粛を要請

【患者発生に対する今後の体制強化について】

1 保健所等における相談体制の強化

- ・相談窓口の固定電話対応時間の延長
8時30分～17時15分 → 8時30分～21時00分
上記以外は携帯電話で24時間対応
- ・市町に相談窓口の設置を要請

2 感染確認のための検査体制の充実

- ・検体採取が可能な専門外来を2か所増設
嶺北4か所・嶺南2か所 → 嶺北5か所、嶺南3か所
- ・衛生環境研究センターのPCR検査機器を増設
1日当たり検査可能件数 44件 → 66件

3 患者受入れの医療体制の確保

- ・感染症指定医療機関の結核病床を感染症病床として活用開始
既存の感染症病床20床 + 結核病床28床 = 48床

【問い合わせ先】

福井県健康福祉部保健予防課

電話 0776-20-0351